
プログラム

開会の辞 13:00～13:05

第 37 回 当番幹事 谷 賢実 (JCHO 群馬中央病院 外科)

総会 13:05～13:15

一般演題 A 13:15～13:55 【チームで取り組む高齢者・単身者のストーマケア】

座長: 宮崎 達也 (原町赤十字病院 外科)

青木香代子 (恵愛堂病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

A-1 おひとりさまのストーマ生活を支える

前橋赤十字訪問看護ステーション 内山奈美恵

A-2 セルフケアに消極的であった高齢ストーマ造設患者が意欲的に取り組むようになった要因

群馬大学医学部附属病院 萩原 優人

A-3 長期ストーマ患者のセルフケア困難に対するスキンケア外来における継続的支援

～その人らしさに寄り添い信頼関係を醸成する関わり～

群馬大学医学部附属病院 竹中 尚美

A-4 高齢者ストーマ患者への受容と理解を支援し、

入院前から外来への切れ目なく指導体制の再構築

桐生厚生総合病院 吉田 美紀

休憩 13:55～14:10

※エントランスホール、西研修室で企業展示を行っていますので、足をお運びください。

一般演題 B 14:10～14:50 【業務改善・ケアの質向上への取り組み】

座長: 武井 智幸 (公立藤岡総合病院 泌尿器科)

工藤亜希子 (公立七日市病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

B-1 外来ストーマケア表の改善を試みて

JCHO群馬中央病院 鈴木 里美

B-2 ウロストーマ看護外来を受診する患者に対して行った支援内容

伊勢崎市民病院 三友ゆかり

B-3 ストーマケアに関する看護師の知識や実践能力の向上への取り組み

～WOCN 参加型カンファレンスの導入を通して～

独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 高平 亜美

B-4 バッグ付き親水カテーテルと従来型カテーテルの使用比較

医療法人社団美心会 黒沢病院 友松 香世

休憩 14:50～15:05

※エントランスホール、西研修室で企業展示を行っていますので、足をお運びください。

一般演題 C 15:10～15:50 【困難症例対応の工夫】

座長：田中 成岳（桐生厚生総合病院 外科）

樋口ありさ（群馬大学医学部附属病院 皮膚・排泄ケア認定看護師）

C-1 難治性ストーマ脱に対してボタン固定術を施行し良好な経過をたどった一例

利根中央病院 根岸 諒

C-2 ストーマ皮膚障害となった患者の振り返り

利根中央病院 増山 守枝

C-3 ストーマ合併症のある回腸人工肛門患者の事例報告

～ストーマ傍ヘルニア、潰瘍、出血のケア～

群馬県立がんセンター 前原 圭道

C-4 複数瘻孔患者の在宅移行支援：WOCN と共働するパートナーとしての

退院支援看護師の調整機能

公立富岡総合病院 原 恵美子

休憩 15:50～16:10

※エントランスホール、西研修室で企業展示を行っていますので、足をお運びください。

特別講演 16:10～17:10

座長：谷 賢実（JCHO 群馬中央病院 外科）

演題：2040 年に向けて考える。

～ストーマ・排泄リハビリテーションの課題と未来への展望～

講師：熊谷 英子 先生（在宅 WOC センター センター長、皮膚・排泄ケア認定看護師）

閉会の辞 17:15～

第 38 回当番幹事 田中 成岳（桐生厚生総合病院 外科）